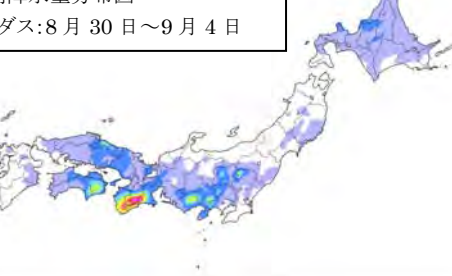


❖ 台風第12号・台風第15号が9月に相次いで上陸しました

このため、土砂災害、浸水、河川のはん濫等により、和歌山県、奈良県、三重県など全国で死者 68 名、行方不明者 25 名となり、北海道から四国にかけての広い範囲で床上床下浸水などの住家被害、田畑の冠水などの農林水産業への被害、鉄道の運休などの交通障害が発生しました。（被害状況は、平成 23 年 9 月 21 日 25 時現在の内閣府の資料による）

Figure 1: Map of the Kuroshio Current area showing temperature and salinity data from August 24 to September 6, 2004. The map covers the region from 100°E to 130°E and 20°N to 35°N. Data points are plotted along the Kuroshio Current, showing a temperature gradient from approximately 24.5°C to 26.5°C and a salinity gradient from 34.5 to 35.5. The data points are labeled with dates and coordinates.

期間降水量分布図
アメダス:8月30日～9月4日



西日本から東北地方にかけての各地で暴風や記録的な大雨による被害が発生しました。9月15日～22日の総降水量は多くの地点で9月の降水量平年値の2倍を超えました。死者は12名、行方不明3名などとなっています。(被害状況は内閣府による、平成23年9月24日13時現在)

期間降水量分布図
アメダス:9月15日～9月22日

宮崎県東村臼杵三郷町
神門 1126.0mm

高知県香川郡仁淀川町
島形山 1035.0mm

静岡県静岡市
焼ヶ島 729.5mm

三重県多気郡大台町
富川 794.0mm

沖縄

30 100 200 300 400 500 600 800 1000
mm